

(独) 国際協力機構副理事長選任理由

本法人の使命は、「信頼で世界をつなぐ (Leading the world with trust)」をビジョンに掲げ、技術協力・資金協力等を通じて開発途上国への支援を行うことにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、国際情勢や国際的開発課題等に関して広い視野と適切な理解を持ちつつ、本法人を代表し、理事長を補佐して重要な運営方針の意思決定に参画するとともに、業務及び組織運営を総括することが求められる。

本件公募に対しては、8人の応募があり、選考委員会による書類選考で4人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た3人を任命権者である理事長に提示し、これに基づき、理事長が山田順一氏を選任したところである。

任命理由は、本法人において組織のマネジメントの豊富な経験を有し、民間企業や関係省庁、国際機関等との円滑な渉外交渉など、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、本法人のビジョン・使命に対する強いコミットメントや国際場裡でリーダーシップを発揮しうる対外発信能力を有することなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。特に同人は、本法人で、中東・欧州部長、企画部長、上級審議役、理事を歴任し、インフラ輸出促進のための円借款の制度改革や、民間連携、海外投融資事業を主導するなど政府の重点方針に則した業務推進に大きく貢献してきたという強みをもっており、理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。